

三郷市産業フェスタに出店



↑三郷市産業フェスタの様子

平成27年11月14日（土）、15日（日）の2日間、埼玉県三郷市で三郷市産業フェスタ2015が開催され、広野町は新鮮野菜の販売ブースを出店するとともに、広野産の餅米を使ったつきたて餅の無料配布を行いました。初日の14日は、遠藤町長自ら餅をつき、来場者に餅を振る舞いました。三郷市とは平成20年7月に「災害時における相互応援に関する協定」を締結しており、町は継続的な支援に対する感謝と、農産物に対する風評被害を解消するため、この催し物に毎年参加しています。

中華人民共和国駐日本国大使館 公使が広野町を視察



↑広野町を視察する中華人民共和国駐日本国大使館公使一行

平成27年11月27日（金）、中華人民共和国駐日本国大使館の劉公使一行が広野町を訪れ、遠藤町長の案内で広野駅東側地区開発事業予定地などを視察しました。

福島県知事が広野町を視察



↑放射線相談会を視察する内堀知事

平成27年12月8日（火）、内堀雅雄福島県知事が広野町を訪れ、下北迫地区集会所で広野町放射線相談室が開催した放射線相談会を視察したのち、広野町役場で遠藤町長と懇談しました。

ひろの防災緑地づくり協定書を締結



↑ひろの防災緑地づくり協定書締結の様子

平成27年12月9日（水）、広野町役場でひろの防災緑地サポーターズクラブ、福島県および広野町が、ひろの防災緑地づくり協定書締結式を行い、鈴木正範同クラブ会長、矢内誠一郎同県富岡土木事務所長および遠藤町長が協定書に署名押印しました。今後、三者は協定書に基づき、ひろの防災緑地の維持管理および利活用を協働して行っていく予定です。

役場庁舎に 復興メッセージ看板を掲示



↑役場庁舎に掲げた復興メッセージ看板

平成27年11月17日（火）、広野町役場庁舎の国道6号線側に、「心ひとつにふるさと復興 ガンパロー広野」と書いたメッセージ看板を掲示しました。

“防災拠点道の駅ひろの” 整備検討委員会を設置



↑“防災拠点道の駅ひろの”整備検討委員会の様子

平成27年11月20日（金）、広野町役場で第1回“防災拠点道の駅ひろの”整備検討委員会を開催し、遠藤町長から26人の委員へ委嘱状を交付しました。この委員会は、従来の「道の駅」に防災機能、地域コミュニティ機能を付加した“防災拠点道の駅ひろの”の整備を図るため設置したもので、年度内3回の会議で事業計画案の策定などを行います。

特別栽培米の推進に関する 説明会を開催



↑特別栽培米の推進に関する説明会の様子

平成27年12月4日（金）、広野町役場で平成28年産特別栽培米の推進に関する説明会を開催しました。町は、今年度から特別栽培米を特産品と位置づけ、「ふるさと応援寄附金」の返礼品として採用することで栽培を推奨しました。この取り組みを引き続き来年度以降も推進していく目的で、この説明会を開いたものです。12月10日（木）には、栽培に関する説明会も開催しました。

ニッ沼総合公園パークゴルフ場が 国際公認10周年



↑ニッ沼総合公園パークゴルフ場NPGA公認10周年祝賀会の様子

平成27年12月5日（土）、ニッ沼総合公園パークゴルフ場のNPGA公認10周年を記念して、同公園でニッ沼総合公園パークゴルフ場NPGA公認10周年記念大会および祝賀会を開催しました。